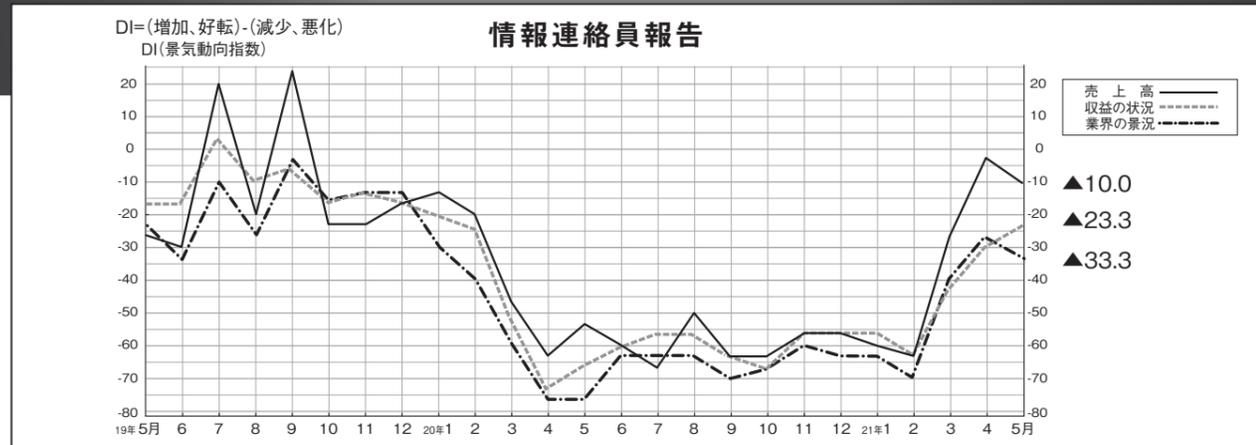


情報連絡員報告を中心とした 県内各業界の動向

2021年5月 (前年同月比)



業界の状況 | ☀️...好転 ☁️...やや好転 ☁️...不変 ☔️...やや悪化 ☔️...悪化

<p>食品団地</p> <p>5月度商況は、緊急事態宣言・蔓延防止策により、昨年同様に低調な商況となった。従来のビジネスができない経済環境であり、企業努力の方法・手法が見つからないという声が大となっている。</p>	<p>生コンクリート製造</p> <p>今月も特に変わったことはない。</p>
<p>酒類製造</p> <p>前年度大幅な減少となり、本年度の巻き返しを期待したが及ばなかった。外食、宴会、イベントの自粛などアルコール離れの恒久化が懸念される。</p>	<p>コンクリート製品</p> <p>出荷数量は、前年同月比166%。令和元年5月分の出荷から西日本豪雨による災害復旧工事の発注により増加が続いていた。令和2年7月分以降は、増減を繰り返し、令和3年5月分は増加に転じた。</p>
<p>テントシート</p> <p>コロナ禍でイベント関連事業主力の事業所は、大変な状況。(感染拡大防止策でイベント関連事業の中止、延期で売上ダウンの状況が続いている)</p>	<p>機械団地</p> <p>全般に仕入価格の上昇が見られ、収益状況は現状維持又は悪化となっている。多くの事業所はコロナ以前の業況水準には回復できていない。</p>
<p>木製品素材生産</p> <p>雨期によりスギ・ヒノキ共に出材量は2割程度ダウン。価格的にはほぼ横ばい。</p>	<p>刃物製造</p> <p>売上の増加は前月の受注残の出荷により増加したと思われる。引き合いはあまり変化はない。</p>
<p>製材</p> <p>原木、製品共に不足で価格は急激に上昇、特に海外製品は大幅に不足で価格上昇の要因ともなっており、全国的に混乱の様相である。</p>	<p>船舶製造</p> <p>生産状況は引き続き高い水準で推移している。</p>
<p>製紙(家庭紙)</p> <p>全国的に家庭紙の荷動きが悪い状況継続。特に、高知が発祥の地であるポケットティッシュは、最悪の状況。除菌用のウェットティッシュも供給過多の為に注文量が減少。</p>	<p>珊瑚装飾品製造</p> <p>5月の取引額は前年同月比101%となった。しかし、コロナ禍前の前々年と比べると40%であり、回復の兆しが見られない。末端の消費者による購買力が低調。</p>
<p>印刷</p> <p>前年対比は昨年同等、一昨年対比は大幅に割れている。県内官公需、民需共低調。県外需要は首都圏を中心にイベント等の中止の影響も有り最悪状態。夏場の非需要期に向かい非常に厳しい状況が継続しそう。</p>	<p>卸団地</p> <p>・コロナ禍の影響により、景気悪化が続いている。 ・高知市、四万十市への時短要請は、納入業者にとっては単に売り上げが減少するだけで、何の補償もない。飲食店には補償があるのに不公平ではないか？</p>

<p>青果卸売</p> <p>量販店の売上が好調なため、組合員の売上も前年対比で110%と好調ではあるが、依然として業務販売はコロナ不調から脱出できない。</p>	<p>商店街(四万十市)</p> <p>連休のにぎわいが終わり、幡多にも感染者が出ると客足のもどりつつあった飲食店もまた振出しに戻った。そして時短要請に入り、がまんの2週間を過ごしている。</p>
<p>生鮮魚介卸売</p> <p>カツオは安値で順調に入荷している。マグロは需要が少ないままの状態が続いている。小物(アジ、シイラ等)は全般的に入荷があった。</p>	<p>旅館・ホテル</p> <p>高知県もコロナ対応、特別警戒となり、業界全体停滞したまま苦しい状況が続く。</p>
<p>各種小売(土佐市)</p> <p>コロナが落ち着く様子もなく、ゴールデンウィークには県外ナンバーのお客が多い中、心配しながらの接客をするお店側。ゴールデンウィーク後は人が全く動かなくなった。</p>	<p>飲食店</p> <p>前年同月は感染拡大第一波の真只中で業界の経営環境は壊滅的で営業すること自体が困難だった。前年同月と比較すれば本月の景況は好転しているともいえるが、例年との比較ならば売上は6、7割程度。</p>
<p>ガソリンスタンド</p> <p>原油価格は週ごとに変化し、未だに安定せず、仕切り価格は上下を繰り返しているが5月中旬には大幅な値上げもあり、販売価格は全国的に高騰。高知では下旬にかけて車の動きが鈍くなり売上数量も急落。</p>	<p>旅行業</p> <p>クーポン売上は前年同月20倍の売り上げだが、令和元年度同月対比は40%で旅行業界の景況及び売上は回復の見通しは立たない。各地の緊急事態宣言等が解除されないと景気回復の見通しは立たないだろう。</p>
<p>電気機械器具小売</p> <p>5月は前年比118%。特にエアコン、冷蔵庫、クリーナーが好調だった。50インチ以上の大画面テレビ103%。</p>	<p>一般土木建築工事</p> <p>令和3年5月分の公共用生コン出荷量は、前月比126.5%、前年同月比110.3%。公共工事請負金額は前年同月比で155.3%。災害復旧工事、防災・減災対策工事、高速道路の延伸工事などの大型工事は継続。</p>
<p>中古自動車小売</p> <p>年式や車種によっては、相場が高値を維持しているのが、全体に上昇傾向にある。仕入れの難しい状況が続くと思われる。</p>	<p>電気工事</p> <p>組合員の施工する電力引き込み線工事は、前年同月比119.8%となった。香長地区の伸びが大きい。</p>
<p>商店街(安芸市)</p> <p>コロナの影響が長引き、飲食業や取引のある卸業は非常に厳しい状況にある。</p>	<p>一般貨物自動車運送</p> <p>燃料価格は2円弱の値上げとなり今後も値上げが続くとみられている。組合事業は昨年度と同等の実績となったが、組合員企業は燃料高騰等厳しい状況が続いている。(輸送量に影響、売上低下となる)</p>
<p>商店街(高知市)</p> <p>中央公園地下駐車場利用状況 売上:前年比195.3%、台数:前年比182.9%。前半は、昨年の緊急事態宣言下と比べると来街者も増加傾向にあったが、後半は特にシルバー層の自粛ムードが一段と高まっている。</p>	<p>タクシー</p> <p>実働1日1車当りの前年同月比営業収入:182.8%、輸送回数:173.7%。実働率は54.4%。昨年の実績はコロナによる大打撃を受けたもの。コロナに加えて何よりも危惧されているのがドライバー不足である。</p>

五つ星の安心保険。

MS&AD 三井住友海上

三井住友海上の安心

GK

クルマの保険 | 住まいの保険 | 人の保険

www.ms-ins.com